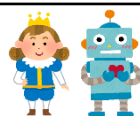


守・破・離

心の目で中学校3年間で振り返ろう



フランスの作家サン＝テグジュペリの「星の王子さま」という作品を知っていますか。この物語では、別の星から地球にやってきた、ちょっと不思議な王子さまが、地球で様々な経験をする様子が描かれています。ある日、その王子さまがキツネに会い、大切なことを教えてもらう場面があります。

On ne voit bien qu' avec le coeur. L' essentiel est invisible pour les yeux.
心で見なくちゃ、ものごとはよく見えないんだよ。大切なものは目に見えないんだから。

卒業まで残り数日となった今。皆さんにとって、「大切なもの」とは何ですか。進路選択の時を迎えた今年は特に、テストの点数や高校の名前、目に見えるものが皆さんの心を揺さぶってきたと思います。しかし、本当に「大切なもの」は目で見ることができません。そして、それは、心で感じようと思わなければ知ることができません。友情、絆、共に過ごした時間、愛情、努力、人を思う心、目に見えない「大切なもの」も、こうして文字にすることは簡単です。しかし、そのものは、あなたの心だけが知っています。中学校生活を振り返り、中学校生活で得た、あなただけの本当に「大切なもの」を心で感じとってほしいと思います。

今年は、国語の学習の一環として、「卒業文集」と「答辞」の執筆にみんなで挑戦しました。「卒業文集」のテーマは、「この3年間で1番心揺さぶられた経験となりたい大人像」、「答辞」のテーマは、「中学校生活と感謝の気持ち」。皆さんは、3年間の国語の学習の集大成として、よりよい表現を目指すことに精一杯取り組んでくれました。しかし、この活動の本当の目的は、実は、よい文章を書くことではありません。中学校生活をじっくりと振り返り、目に見えない「大切なもの」に向き合うこと、そして、卒業式の日には浜岡君が心を込めて読んでくれる答辞を聞いたとき、将来卒業文集を開いたとき、目に見えない「大切なもの」を心でじんわりと感じとることができるように、準備をすることでした。皆さんの「思い」がこもり、本当に素敵な、世界に1つの「卒業文集」と「答辞」が完成しました。この太宰府西中学校でみんなと過ごす時間は、あと4日間です。卒業式当日まで、これまで以上に、中学校生活に思いを馳せ、たくさんの「ありがとう」を伝え合うことで、「大切なもの」をうけとる準備を進めてほしいと思います。

いよいよ来週は公立一般入試



今日まで歩いてきた日々を人は呼ぶ それがね 軌跡だと

ああなんて素敵な日だ 幸せに悩める今日も ポロポロになれている今日も

ああ 息をしてもがいている すべて僕のこと あの日の僕らのこと

Mrs. GREEN APPLE「僕のこと」

公立一般入試まで残り5日となりました。公立一般入試を目指す皆さんは、内定が増える中、不安な気持ちを抱えながらも、懸命に戦い続けてきました。授業中に誰よりも集中して過去問を解く姿、解説を一言一句聞きもらさないようにメモを取る姿、本当に本当によく頑張っています。思うように点数が上がらなかったり、夜遅くまで勉強して寝不足になったり、心も体も精一杯な状況だと思います。しかし、皆さんが積み重ねてきた毎日、その過程は、間違いなく、皆さん自身の「軌跡」であり、一生を支えてくれる財産です。進路が内定している人も含め、義務教育のまとめとして、今懸命に努力することは、高校生活、そして、そのあとの人生の中で価値高いものです。185プロジェクト「時間」「人」「環境」を大切にするという視点から、全員で残りの5日間、支え合い、高め合い、精一杯、努力しましょう。

3月の行事予定



	曜	行 事	三 年					
1	土							
2	日							
3	月	⑥愛校作業	月1	月2	月4	月5	授	授
4	火	②文集綴じ合わせ③④式練習⑤事前指導	授	授	行	行	学	/
5	水	公立一般入試	/	/	/	/	/	/
6	木	公立入試(個性)①②式練習③修了式・同窓会入会式④学年集会 給11:50	式	総	総	学	/	/
7	金	第40回卒業証書授与式	行	行	学	/	/	/

保護者の皆様

月日が経つのは早いもので、もう来週が卒業式となりました。作文の添削や面接練習、教科の質問など目標達成に向けてひたむきに努力する姿、些細な変化に気がつき声をかけてくれる優しさ、相手を思って心をこめた言葉を紡ぐことができるあたたかさ、私たち職員は、子どもたちを送り出す立場ではありますが、本当に素敵な185人なので、別れが寂しく、今この子たちと過ごす時間がかけがえのないものだと思っています。間近に迫った公立入試や4月からの新たな生活を前にして不安な気持ちを抱えた生徒もいるかと思っています。卒業式の日には子どもたちが、自らの歩みを振り返り、自信と誇りを持ち、新たな一歩を踏み出すことができるように、職員一同、最後まで力を尽くしたいと思っておりますので、残り数日、どうぞよろしくお願いいたします。